

各 位

上場会社名	三谷産業株式会社
代表者	代表取締役社長 三谷 忠照
(コード番号)	8285)
問合せ先責任者	専務取締役 財務担当 西野 誠治
(TEL)	076-233-2151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	2,350	2,750	1,640	28.78
今回修正予想(B)	85,732	2,335	2,948	2,006	33.18
増減額(B-A)	2,732	△15	198	366	
増減率(%)	3.3	△0.6	7.2	22.3	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	80,819	2,403	2,972	2,123	37.28

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,500	870	640	11.23
今回修正予想(B)	32,709	1,150	885	14.65
増減額(B-A)	2,209	280	245	
増減率(%)	7.2	32.2	38.4	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	30,960	934	666	11.69

※当社は、昨年6月ならびに7月に新株式を発行し、発行済株式総数が4,596,500株増の61,772,500株となりました。2019年3月期通期連結業績予想および個別業績予想における修正後の1株当たり当期純利益は、当該株式を期中平均株式数に反映し算出しております。

修正の理由

1. 連結

売上高は、以下を主要因として前回発表予想を上回る見込みであります。

- (1) 情報システム関連事業について、当社グループのオリジナル製品である「POWER EGG」の販売が好調であったこと、ならびに民間企業への次期システム更新に向けた大型ハードウェア案件が増加したこと
- (2) 樹脂・エレクトロニクス関連事業について、樹脂成形品の量産が増加したこと
- (3) 化学品関連事業の国内化成品について、基礎化学品の納入量の増加および販売単価が上昇したこと

営業利益は、売上高は増加したものの、積極的な人材確保や将来を見据えた新たなソリューションの発掘ならびに建物のBIM化対応などの先進的事例への取り組みにより、ほぼ前回発表予想通りとなる見込みであります。

経常利益は、持分法による投資利益の増加を主要因に、前回発表予想を上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加に加えて、固定資産売却益の発生により、前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 単体

売上高は、以下を主要因として前回発表予想を上回る見込みであります。

- (1) 情報システム関連事業について、当社グループのオリジナル製品である「POWER EGG」の販売が好調であったこと、ならびに民間企業への次期システム更新に向けた大型ハードウェア案件が増加したこと

(2) 化学品関連事業の国内化成品について、基礎化学品の納入量の増加および販売単価が上昇したこと
経常利益および当期純利益は、売上高増加および空調設備工事関連事業における付加価値のある提案による売上総
利益率の向上により、売上総利益が増加したことから、前回発表予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断
する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上